

掛川市監査委員告示第1号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第1項及び第4項の規定に基づく定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を別紙のとおり公表する。

令和2年3月23日

掛川市監査委員 横山 茂 明

掛川市監査委員 鈴木 正 治

1 監査の種類

地方自治法第199条第4項の規定による定期監査

2 監査の対象、範囲及び監査日

部 課 名		監査日	対象範囲
都市建設部	維持管理課 土木課 都市政策課	令和元年12月18日	平成31年4月1日から 令和元年10月31日まで
消防本部	消防総務課・予防課	令和元年12月18日	
総務部	行政課 管財課 納税課 資産税課 市税課	令和元年12月24日	

3 監査の方法

各課等から提出された資料に基づき、事前調査を行った上で、合規性・正確性のみならず、行政的視点も踏まえ、所属長及び関係職員から、予算及び事務事業の執行状況等の説明を聴取し、質疑応答により実施した。また、関係部長及び部政策室関係者からも、部内事業概要の説明を総合的に聴取した。なお、より効果的な事務の執行を図るために、次の事項について留意した。

- (1) 財務に関する事務の執行が正確かつ適正に行われているか。
- (2) 事務事業の執行が合理的かつ効率的に運営されているか。
- (3) 関係帳簿、書類等の記帳及び管理が適正に行われているか。
- (4) 公金の取り扱いが適正に行われているか。
- (5) 公共施設の安全管理及び衛生管理が適切に行われているか。

4 監査の結果及び意見

監査の対象となった予算及び事務事業については、概ね適正に処理・執行されているものと認められたが、一部において改善・検討を要する事項が見受けられた。各部署における監査の内容及び意見は、次のとおりである。また、監査の際に見受けられた軽微な事項については、関係職員に改善を要望したので記述は省略した。なお、監査委員が必要と認めた時は、指摘した事項について改善または検討した結果の報告を求めることがある。

都市建設部

維持管理課

1 事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・112件のうち6件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 工事の執行

- ・4件のうち1件について工事請負契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 補助金等の交付

- ・3件のうち1件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(4) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。しかしながら、廃棄備品について処分調書の作成が半年後であったため、廃棄後速やかに作成するよう指導した。
- ・既存2件について現物確認した結果、適正に管理・活用されていた。

(5) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に処理されており計数も一致した。

(6) 公金マニュアルの運用状況

- ・1件の公金マニュアルの取扱について確認した結果、適正に運用されていた。

2 監査意見

- ・道路照明等については、LED化を推進し契約形式をリースとするなど管理の簡素化と厳格化を進め、経費の削減に努められたい。
- ・草刈り業務委託は、草刈りの箇所ごとに契約しているため契約本数も多く、多額の経費を要している。主要な委託先であるシルバー人材センターも人手不足に加え、近年の猛暑で実施時期も限られる状態である。包括的に全体を管理する契約とするなど、効果的効率的な契約方法を検討されたい。
- ・掛川市は橋梁数も多いうえに早期に措置を講ずべき橋も他市に比べ多いため、維持管理に多額の経費と時間を要している。長寿命化や耐震化を進めるにあたり、廃止も含め集約化を積極的に進められたい。また、道路についても箇所によっては簡素な舗装とするなど最小限の経費となる方法を検討されたい。
- ・指定管理者との協定が、集客増に努力すればするほど維持管理費が増加し利益が減るという矛盾が生じる内容となっている。指定管理者の収益増加やモチベーションアップにつながるように見直しを検討されたい。

土木課

1 事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・31件のうち3件の委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 工事の執行

- ・39件のうち3件について工事請負契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

- ・既存3件について現物確認した結果、適正に管理・活用されていた。

(4) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に処理されており計数も一致した。

2 監査意見

- ・辺地対策については、費用対効果をよく考慮した上で事業を進められたい。
- ・防潮堤整備事業推進のため必要な土砂の確保に注力されたい。

都市政策課

1 事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・12件のうち3件の委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 工事の執行

- ・5件のうち3件について工事請負契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 補助金等の交付

- ・7件のうち1件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(4) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・既存2件について現物確認した結果、適正に管理・活用されていた。

(5) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、受払簿残額と現物が不一致であった(未記入あり)。また、使用後の所属長の確認がされていなかったため、適正に処理するよう指導した。

(6) 公金マニュアルの運用状況

- ・1件の公金マニュアルの取扱について確認した結果、適正に運用されていた。

2 監査意見

- ・住宅の耐震化については、引き続き自治会との連携による現状把握を進めるとともに、令和2年度末目標である耐震化率95%に向け積極的に推進されたい。また、空き家対策には家屋を取り壊した後の固定資産税を期限を設けて減免するなど、解体が進む政策を検討されたい。
- ・市営住宅の滞納で悪質なケースは、法的手段を取るなど積極的に取り組まれたい。

消防本部 消防総務課・予防課

1 事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・14件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 工事の執行

- ・1件のうち1件について工事請負契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 補助金等の交付

- ・2件のうち1件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(4) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

- ・新規4件について現物確認した結果、適正に管理・活用されていた。

(5) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、受払簿残額と現物が不一致であった(使用を取り消し分を未記入)ので、適正に処理するよう指導した。

(6) 公金マニュアルの運用状況

- ・1件の公金マニュアルの取扱について確認した結果、適正に運用されていた。

2 監査意見

- ・予防広報活動について、飲食店等への立ち入り検査を積極的に実施し、安心安全で火災を起こさないように注意を促す活動に尽力されたい。
- ・年間3400件を超える救急出動は高齢化に伴い更に増加が予想される。中央消防署に救急隊を常時2隊配置する計画を確実に進めるとともに、不要不急の利用を控える呼びかけと病院医師との連携を強化し、真に必要な傷病者へ対応できる体制の構築に引き続き努められたい。
- ・消防団員の確保につながるよう魅力ある福利厚生の実施について検討されたい。

総務部

行政課

1 事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・39件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 補助金等の交付

- ・7件のうち2件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

(4) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に処理されており計数は一致した。

(5) 公金マニュアルの運用状況

- ・3件の公金マニュアルの取扱について確認した結果、適正に運用されていた。

2 監査意見

- ・経験年数が長い職員の退職を控え専門知識の継承が課題であるので、技術職の新規採用者確保に注力するとともに、技術継承に必要な採用後の教育や経験を積める環境作りを検討されたい。
- ・働き方改革の取り組みにより時間外労働は減少しているが、依然として一部の職場や個人に長時間労働が見受けられる。繁忙期等短期間のやむを得ない場合を除き、長時間労働が恒常化している職場の業務改善を検討されたい。また、突発的に一部の職員に業務が集中している状況が見受けられた場合は、人的対応策(応援体制)を構築されたい。

管財課

1 事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・71件のうち4件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・既存3件について現物確認した結果、適正に管理・活用されていた。

(3) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に処理されており計数は一致した。

(4) 公金マニュアルの運用状況

- ・2件の公金マニュアルの取扱について確認した結果、適正に運用されていた。

2 監査意見

- ・技術系職員の採用が難しい状況が続いているので、現場指導できる職員の育成と確保及び技術系職員の技術力向上に尽力されたい。
- ・地籍調査事業の早期完了に努められたい。

納税課

1 事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・1件のうち1件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・既存1件について現物確認した結果、適正に管理・活用されていた。

(3) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に処理されており計数は一致した。

(4) 公金マニュアルの運用状況

- ・1件の公金マニュアルの取扱について確認した結果、適正に運用されていた。

2 監査意見

- ・法令を遵守した滞納整理をすすめ、高い収納率と滞納額の削減に尽力されていることを評価する。また、令和2年度からは、税とその他利用料のスマホ決済が開始となるので、今後も収納率向上の取り組みを一層強化することを要望する。
- ・徴税吏員の折衝力等の向上を図るとともに、庁内研修会等を実施し税以外の各種債権処理を担当する職員の人材育成と支援に努められたい。
- ・プランナーや弁護士への相談を積極的に活用し、滞納者の生活再建支援に努められたい。

資産税課

1 事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・5件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・既存1件について現物確認した結果、適正に管理・活用されていた。

(3) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に処理されており計数は一致した。

2 監査意見

- ・積極的な現地調査と広報等の周知により償却資産等の申告漏れと過少申告防止に取り組んでいる。土地情報システムを有効活用するなど、今後も課税客体の正確な把握と公平な評価に努められたい。
- ・課税に必要な基礎データの入力においては、引き続き、ヒューマンエラー防止に十分留意し対応されたい。
- ・地籍調査の進捗に伴う業務量の増加に対応するため、研修等により個々の能力向上に努め、正確かつ効率的な業務執行に努められたい。

市税課

1 事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・11件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・既存1件について現物確認した結果、適正に管理・活用されていた。

(3) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に処理されており計数は一致した。

(4) 公金マニュアルの運用状況

- ・1件の公金マニュアルの取扱について確認した結果、適正に運用されていた。

2 監査意見

- ・人事異動の影響もあるが昨年度に比べ、時間外労働が大幅に増加している。作業内容の見直しを早急に進めるとともに、A I - O C Rなどの先進技術を積極的に導入し、時間外労働の適正化に努められたい。